



学校だより 2024

Believe You Can

佐世保市立祇園中学校

学校だより

(令和6年6月2号)

文責 校長 田雑 健

令和6年6月21日(金)発行

祇園中校訓 : 「**理性 創造 尚志 自彊**」

目指す生徒像 : 理性:義務を果たす生徒 創造:意気盛んな生徒 尚志:思いやりのある生徒 自彊:忍耐強くやりぬく生徒

市中体(水泳)終了

晴天に恵まれ、予定通り先週14日(金)に市中体水泳競技が開催されました。

厳しい日差しのもと、本校選手団の力泳、力泳、また力泳を目の当たりにして本当に感動した1日でした。県大会出場の切符を手にした人・チームもいて、日頃の練習の成果を感じ取ることができた大会ではなかったかと思えます。残る市中体は10月2日(水)に開催予定の駅伝のみです。駅伝練習については昨日の集会の話がありましたね。これから梅雨を経て、暑い夏を迎えますが、健康管理には十分気を配りながら、練習に励んでいきましょう。



これから梅雨を経て、暑い夏を迎えますが、健康管理には十分気を配りながら、練習に励んでいきましょう。

終わってからが肝心です

第1回テストが終了し、ホッとした人も多いかと思えます。

しかし、テストが終わったこれからの取組が肝心です。解答用紙が戻ってきた時にどうするか？

点数を見て喜ぶ、「残念」と悔しがる。それはそれでいいのですが、点数のついた解答用紙ばかりに目が行き、宝の山である問題用紙を見逃していませんか。

そもそも、テストを作る側からすれば、みなさんが大切なところ(内容や方法)をきちんと身に付けることができたかをチェックするために問題を考えます。



ですから、テスト問題は逆の視点から見た「重要な内容や方法のまとめ」なのです。その貴重な問題用紙をぞんざいに扱ってはいけません。きちんと保管して今後の自分の学習材料にしましょう。

また、テストの点数についてもよく考えましょう。同じ「70点」でも、全ての範囲で広く薄く間違えて、あっちでマイナス2点、こっちでマイナス3点と点数を落としているのか、それとも特定の箇所で集中的にマイナス10点と点数を落としているのか。ここをしっかりと分析しておかないと、どんなに嘆いていても点数は上がりません。自分の現状をつかみ、改善すべきところを明確にする。これから自分の夢や志に向かって力をつけていかななくてはならないあなた方には避けて通れない道です。解答用紙をしっかりと見て自分の弱点と向き合ってください。弱点は言いかえれば「伸びしろ」です。そこを克服すれば点数が確実にアップするのであります。その作業を自分だけでやっていくことが難しいというのであれば、その教科の先生に相談してください。遠慮はいりません。

変えられるのは「自分のことと未来のこと」です。自分自身のこれからの気持ちや努力で向上する余地は十分にあります。自分を高めるチャンスとしてテストをとらえなおし、今後の「学び」に活かしてください。



考える機会に！「SNS ノートながさき」

SNS の適切な使い方、トラブルの防止のために考える材料がたくさん示されている「SNS ノートながさき」、ぜひ読み返してみてください。

市中体夏季大会終わる

先週14日の水泳競技をもって、今年度の市中学校体育大会夏季大会が終了しました。残りは10月の駅伝競走のみです。

今年度も私(田雑)はテニス競技で3日間役員を勤めましたが、一球一球に選手の声、応援の声が重なる競技風景を見て、感動しました。コロナ禍の中での大会を思えば、本当に有難いかぎりです。

結果については、「やり切った」という生徒、「悔いが残る」という生徒など様々です。しかし、保護者様をはじめ、多くの方々のおかげで部活動が、そしてこうした大会が開催され、参加することができたということには皆、感謝の気持ちをもっており、大会前の激励式での各部の決意表明、一人一人の振り返りの中でそういった気持ちをうかがい知ることができました。県大会に臨む選手、新チームで心機一転頑張っていく選手それぞれですが、どうか今後ともご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

部活動応援用横断幕・幟
ありがとうございました



熱中症に要注意!

梅雨入りして、蒸し暑さが日に日に増しているように感じます。熱中症要注意の時期になってきました。予防の第1歩は、十分な水分補給です。誠に恐縮ですが水筒の準備をお忘れなきようお願いいたします。



いのちかがやく講演会

明日22日(土)アルカス SASEBO 大ホールにて、講師に伊藤真波氏をお迎えして「いのちかがやく講演会」が開催されます。

いのちかがやく強調月間
たくさんの笑顔で、自分もまわりも輝くいのち
6/1日~30日

あなたの一言で、周りの笑顔が広がります。あなたを助けたその笑顔のぬくもりが、一人一人のいのちを輝かせます。たくさんの笑顔とあふれる思いを、一人一人のまわりで感じたいのちを輝かせましょう。

いのちかがやく講演会
令和6年
6月22日(土)
14:00~18:30(受付 13:30)
アルカスSASEBO 大ホール
2000名 入場無料

※定員を越える場合は、入場をお断りさせていただきます。

【講師】
伊藤 真波 氏
元パラリンピック代表日本代表
日本人形 歌手の指揮者
歌手のヴァイオリニスト

【演題】
「おきらめな心」

有難いとして夢に向かって進んでいる中、交通事故によりお眼を失います。涙を受け入れられず苦しみながらも、約2年後に、日本人形歌手の指揮者、パラリンピック日本代表として活躍されます。講演では、人生を振り返りながら、その時の思い、素直な言葉で語っていただきます。

【講師経歴】
1984年 静岡県出身 広島一高校を卒業
2000年 静岡県立清水西高等学校音楽科 入学
2003年 静岡県立清水西高等学校音楽科 入学
2004年 文部省指定、文化庁助成
日本舞踊団「いづみ」のメンバーとして
舞臺活動を始める。
2007年 東京音楽大学音楽学部 入学
2008年 東京音楽大学音楽学部 卒業
100名以上のメンバー
90名以上のメンバー
2018年 ロンドンパラリンピック1000名以上のメンバー
2018年 神戸市立音楽院 卒業
現 在 教育活動が中心の活動中

※中学生・小学生が観てもわかりやすい講演内容となっております。たくさんの参加をお待ちしております。
※講演の観覧には、ワイヤレスイヤホンも用意しております。
※佐世保市内中学校教員連盟との合同演奏も予定しております。

【お問合せ先】 佐世保市教育委員会学校教育課 ☎0956-24-1111 (内線 222)

【主催】 佐世保市教育委員会
【協賛】 佐世保市教育委員会・佐世保市立中学校協会・佐世保市PTA連合会 / 佐世保市教育委員会・佐世保市立中学校協会・佐世保市PTA連合会 / 佐世保市教育委員会・佐世保市立中学校協会・佐世保市PTA連合会

6月は食育月間です

6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」とされています。

これは、国の食育推進基本計画により、食育の国民への浸透を図るために、6月が「食育月間」、毎月19日が「食育の日」と定められているからです。

「食育月間」「食育の日」を機に、ご家庭でも「食」について話題にしていいただければ幸いです。

